



人類への奉仕はロータリーの礎であり、世界で意義ある奉仕を行う最善の道はロータリー会員になることである。

国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム



八木 勉会長

津久井中央ロータリークラブ

国際ロータリー 2780 地区

会長 八木 勉
幹事 高橋幸一
会報委員長 具 尚禮
会報発行 事務局

事務所・例会場

相模原市緑区中野 1029 津久井商工会館 2F
TEL 042-780-0201 FAX 042-850-4830
例会日 毎週木曜日 時間 12:30~13:30
E-mail trc@club.email.ne.jp



第 1101 回 平成 29 年 3 月 30 日(木曜日)《32》

司会 井上 旭 SAA 会長 八木 勉会長 斉唱 我等の生業

会長挨拶 八木 勉会長

本日は相模原中ロータリークラブから、金沢様を始め丸子様、黛様、また相模原ニューシティロータリークラブから、大隈様、鈴木様、ようこそお越し下さいました。このように多くのお客様というのは初めてのことでして、少々緊張しております。どうぞよろしくお願い致します。

まず、先日のチャリティーボーリング大会は小山社会奉仕委員長に先頭に立って頂き、大変盛り上がりました。またこのような企画を立てて頂ければと思います。ありがとうございました。

2017~18 年度地区役員就任委嘱通知が届いていまして、地区副幹事に小山さん、研修委員に佐藤さんです。よろしくお願ひします。

日頃は暗いニュースが多いので、せめてこの例会の場では温かいお話をしたいと思い、今日は犬の話をしていただきます。

愛知県長久手市の小高い丘の上に、介助犬シンシアの慰霊碑が立っています。日本国内で介助犬がまだ認められていない時代、シンシアの活動は日本の法律を変える原動力になったとい

う話をご存じでしょうか。シンシアは国が認める介助犬の第 1 号です。

シンシアの飼い主は兵庫県宝塚に住む木村さんという方で、新婚 1 年目の 1987 年のある日、通勤途中交通事故に遭い首を骨折、医師から後遺症で半身不随になると告げられました。リハビリを続けて 3 年後退院したのですが、待ち受けていたのは健康な時には思いもよらない困難の日々でした。

それから暫くして、ラブラドルレトリバーの子犬シンシアがペットとして木村家にやってきました。リハビリ生活に疲れ果てた木村夫妻は、シンシアに安らぎを求めたのでしょうか。ところがシンシアは活発で甘えん坊、いたずらばかりする子犬でした。

たまたま目にした介助犬のニュースで、体の不自由な人を手助けする犬がいる事を知った木村さんは、始まったばかりの介助犬訓練所にシンシアを預けました。

4 ヶ月後、訓練所でのトレーニングを終えて帰ってきたシンシアは、トレーナーのいうことは素直にきくのに、木村さんの言う事は全くきかない状態でした。しかし、根気強く真正面からシンシアと向き合い、不自由な体でも自分で面倒をみて

【出席報告者 水野 茂委員長】

現在会員数	出席対象数	本会出席数	本会欠席数	本会出席率	前回修正出席率	前々回修正出席率
18	15	14	1	93.33%	86.67%	85.71%
本日欠席者	松本会員					

いたところ、木村さんの気持ちが伝わったのかシンシアは木村さんのベストパートナーとなりました。

家に閉じこもりがちだった木村さんも、シンシアがいることで外出の機会が増えましたが、また新たな壁が立ちはだかりました。レストランやスーパーなどに介助犬の存在がまだ知られておらず、同伴を拒否されました。盲導犬と違い、その当時日本には介助犬を認める法律がなかったのです。

一人でも多くの人に介助犬を知ってもらうために、木村さんはシンシアと共に学校や講演会に出向く日々を続けました。車椅子の傍にはいつもシンシアが寄り添っていました。

その献身的な姿は、やがて多くの人々の心を動かし始め、受け入れてくれるレストランも増えたり、一度は乗車を断った鉄道会社も受け入れる方針を模索し始めました。

介助犬を守る法律を作ってほしいという思いはついに国会に届き、シンシアは介助犬として初めて国会の赤絨毯の上を歩いたのです。

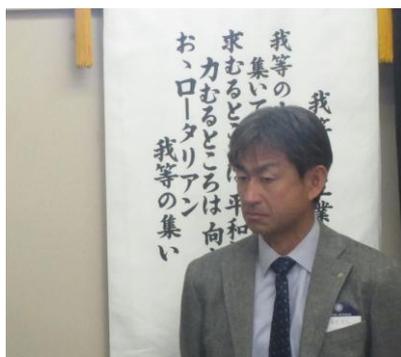
そして、木村さんとシンシアの地道な活動が実を結び、「身体障害者補助犬法」が成立したのは2002年のことです。身体障害者が社会に進出する時に感じる大きな壁を1つ破ったシンシアは、その2年後ガンに侵され、木村さん夫妻に看取られながら静かに12年の生涯を閉じたそうです。

今も日本には介助犬を必要としている方数多くいます。皆様もそのような光景を目にすることがありましたら、温かい目で見守って頂きたいと思えます。

また、ロータリーの活動も人のためになると考えながら、実践して頂ければと思います。

ゲスト紹介

金沢邦光 様	相模原中 RC
丸子勝基 様	相模原中 RC
黛 裕治 様	相模原中 RC



大隈秀仁 様 相模原ニューシティ RC
鈴木高広 様 相模原ニューシティ RC



相模原中RC創立40周年記念式典PR 丸子勝基様 黛 裕治様

皆さんこんにちは。私は相模原中ロータリークラブの丸子勝基と黛裕治と申します。よろしくお願ひ致します。

本日は相模原中ロータリークラブ創立40周年記念事業のご案内に参りました。当クラブは40年前の6月7日に創立しました。今日はちょうど生まれたばかりの相模原ニューシティロータリークラブの方々とご一緒したのは、何かのご縁かと思ひます。

私共の記念式典は5月27日(土)の15時から小田急センチュリーホテル相模大野で行いますので、是非ご参加頂きたいと思ひます。

各クラブから10名以上のご参加を頂きたいと思っております。津久井中央クラブさんにもできれば全員でご参加頂ければ一番ですので、ぜひよろしくお願ひします。

プログラムとして1部が記念式典、2部記念講演、3部が祝賀会という形で進めさせて頂きます。今回はできるだけ楽しく賑やかに40周年のお祝いをしたいのと、当クラブが行ってきた様々な奉仕活動を紹介しながら、今後の奉仕活動のあり方についても考える機会にしたいと思っております。

また、記念式典の中で台湾の台中文心ロータリークラブとの友好クラブの締結式を行う関係で、台湾のゲン・インキョウ氏に台湾の米山学友会の実態について話を頂く予定です。

楽しく賑やかな記念式典にしたいと思っておりますので、ぜひ皆様のご参加をよろしくお願い致します。ありがとうございました。

相模原ニューシティRC認証伝達式PR 大隈秀仁会長 鈴木高広幹事

相模原ニューシティロータリークラブの創立会長を現在務めております大隈と申します。鈴木幹事と共に邪魔いたしました。よろしくお願い致します。2分程お時間を頂いて、当クラブの認証状伝達式のご案内をさせていただきます。

すでにご存じと思いますが、改めてご報告をさせていただきます。当クラブは本年1月25日に国際ロータリーから新クラブ加盟認証を頂くことができました。相模原市内12番目の新クラブになります。

認証を頂くまでちょうど1年、いろいろと創立の準備を重ねてまいりましたが、苦労も色々ございました。そんな中、叱咤激励を頂いた先輩ロータリアンの方々には心から感謝をしております。

お手元にチラシをお配りしておりますが、5月14日(日)の15時30分より、当クラブの認証状伝達式を開催させて頂く運びとなりました。

第2780地区佐野ガバナーを始め地区役員の方々、パストガバナーの皆様、65クラブの会長・幹事さんに招待状を送らせて頂きます。第5グループのクラブの皆様には会長・幹事さんに限らず多くの皆様にご臨席頂ければと思っております。

チャーターメンバー38名でおもてなしの心を持ってお迎えを致します。どうぞ、大勢の皆様にお越し頂ければ幸いです。よろしくお願い致します。ありがとうございました。

会員卓話 小山里枝社会奉仕委員長

皆さま、こんにちは。きょうは他クラブからのメイクアップが多く、ありがとうございます(相模原中ロータリークラブ {以後 RC} より次年度ガバナー補佐の金沢様、中クラブ40周年記念式典実行委員長の丸子様、当クラブ山崎会員と同期の会長、わたくしと同期の幹事であります黛様、相模原ニューシティRCより大隈会長、そして幹事の鈴木様)。きょうは卓話ということですが、先日、チャリティボーリングを行いました。久しぶりでしたが、とても楽しく皆さん元気に、大いに盛り上がり平均年齢が10歳くらい若返ったのではないかと感じました。ボーリングのことを少し申し上げます。ボーリングはアメリカ発生の

スポーツで狭い日本には、うってつけのスポーツであろうと進駐軍により伝えられ広まっていたそうです。当クラブの佐藤会員より伺いました。現在、アジア競技大会の正式種目であり国民体育大会の競技でもあります。先日のボーリング大会では、吉野会員が見事優勝しました。次回は「打倒 吉野」で頑張りたいと思います。

さて、今から「いい話」をさせていただきます。皆さま、他地区のロータリアンとのお付き合いは、いかがでしょうか?きょうはわたくしが《ひよんなこと》から出逢った他地区のロータリアンのことをお話しさせていただきます。

まずは北から。◆北海道 2510地区の赤平(あかびら)ロータリークラブ(の会員)、ある講演会でお会いしました。何度かお会いしているのですが、ある時ロータリーバッジをつけていらしたのです。聞けば次年度(2017-2018)会長とのこと。北海道には行ったことがないのですが、これをご縁にロータリー繋がりでお訪れても良いかなあ~と思っております。◆次は福井県

2650地区 福井東ロータリークラブ(の会員)、わたくしより少々年上のご婦人です。この方も、ある講演会でお会いしました。この方が、わたしの座席に腰をかけていらしたのです。間違えていらっしゃるようだけど、何と切り出そうか迷いながら「そちらのお席は、わたくしの席だと思えますが、ご確認 よろしいでしょうか?」というようなことを申し上げたと思えます。すると「お友達に頼んで、(席を)とってもらったのだけど…」と。すぐに間違いがわかりホッとしました。ふと胸元にロータリーバッジ。あっ!と思い簡単なお挨拶で失礼しましたが、いつかまた!お目にかかれたら良いと思っております。◆3番目は、東京都 2750地区 調布市の調布むらさきロータリークラブ(の会員)、この方とはモータースポーツを通じて知り合いました。初めてお会いしたのは、ずいぶん前になります。伺えば女性会員は「ゼロ」とのこと

で、メイクアップに伺おうかしらとお伝えしましたら、少々戸惑った様子でした。現在の人数はわかりませんが、機会があればメイクアップに伺ってみたいと考えております。◆次に、

神奈川県 2590地区 川崎市の川崎稲生ロータリークラブ(の会員)、知人のお姉様です。初めてお会いしたのはRI会長が来日されお台場で行われた式典に出席した時です。当クラブ、佐藤会員が会長の年度でした。この女性は数年前にガバナー補佐をされました。何よりもロータリーを優先して、明るく元気にご活躍されているようです。しばらくお目にかかっておりませんが、またお会いしたいです。◆最後に愛知県 2760地区の知立(ちりゅう)ロータリークラブ(の会員)、昨年の世界大会で知り合いました。今年度ガバナー補佐をされています。『ロータリーの友』で、いつも気になっているのですが、この地区と我が2780地区は続いて(上下に)ク

